

セルリアンタワー能楽堂

萬斎 インセルリアンタワー 20

二〇二〇年十二月十六日(水)

午後七時開演(午後六時三十分開場)



解説

野村 萬斎

狂言 賽の目

中村 修一

狂言 寝音曲

野村 萬斎



CERULEAN TOWER

能楽堂

NOH THEATRE

◎ 解説

◎ 狂言「賽の目」

野村 萬 齋
 中村 修 一
 深田 博 治
 月崎 晴 夫
 岡 聡 史
 内藤 連
 飯田 豪
 後見 石田 淡朗

裕福な人が、計算に優れた者を娘の婿にしようと高札を出す。婿志願の若者に出した問題は、“五〇〇具(五〇〇組、つまり一〇〇〇個)のサイコロの目の合計は?”という難問だった。来る者来る者、問題はなかなか解けず追い返されるばかり。ようやく三番目にやってきた若者が、見事に解いて婿の座を射止める。いよいよ娘との対面となるが…。

「竹取物語」以来の民話の典型、難題婿話の狂言バージョンの課題は、サイコロの目の暗算という奇抜なもの。この問題、みなさんはサッと解けるでしょうか?ぜひ一度お考えください。

— 休憩15分 —

◎ 狂言「寝音曲」

太郎冠者 野村 萬 齋
 主 高野 和 憲
 後見 月崎 晴 夫

主人に謡を所望された太郎冠者は、いつも謡わされてはかなわないので、酒を飲まなければ声が出ないとか、妻の膝枕でないと謡えないなどと言ってもったいをつける。どうしても謡が聞きたい主人は、太郎冠者に酒を飲ませ、自分の膝に寝かせて謡わせる。上手に謡った太郎冠者は、今度は起き上がって謡うよう命じられるが…。

太郎冠者と主人のとばけたやりとりが楽しい、太郎冠者狂言の代表曲です。情趣溢れる「大原木」や、勇壮でドラマチックな「海人玉ノ段」など、次々に登場する狂言小舞謡も聞き応えがあります。

(終演予定 午後8時40分頃)

2020年 12月16日(水)

午後7時00分開演 (午後6時30分開場)

- ◎ 前売開始：2020年9月16日(水) 午前10時00分より
 ◎ 料金：S席(正面) 12,000円 / A席(脇正面) 10,000円
 (税込み) B席(中正面) 8,000円 / 学生席(座敷・自由) 4,000円
 ※学生席はセルリアンタワー能楽堂のみにて取り扱います。
 購入の際に学生証の提示をお願いいたします。
 ※防疫対策のため、席数を減らして配席いたします。

◎ チケット申込み：

- ▶ Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999 (10:00-17:30)
 ▶ オンラインチケット MY Bunkamura <https://my.bunkamura.co.jp/> [PC・スマホ対応/座席選択可]
 ▶ Bunkamura チケットカウンター Bunkamura 1F 正面入口右手 (10:00-19:00)
 ▶ 東急シアターオーブ チケットカウンター 渋谷ヒカリエ2F (11:00-19:00)

※Bunkamuraでの一般発売日(9/16(水))は、Bunkamuraチケットセンター電話およびオンラインチケットMY Bunkamura(PC・スマートフォン)での受付となります。チケットカウンター(店頭)販売はございません。

●都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承下さい。



■野村 萬齋 (のむら まんさい)

1966年生。野村万作の長男。祖父故6世野村万蔵及び父に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国の内外での狂言公演に参加する一方、映画、ドラマに出演するなど幅広く活躍。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、紀伊國屋演劇賞、朝日舞台芸術賞等を受賞。世田谷パブリックシアター芸術監督。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開会式・閉会式のチーフ・エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクターに就任した。

■深田 博治 (ふかた ひろはる)

1967年生。野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。国立能楽堂・能楽三役第4期研修修了。万作一門の若手研鑽会「狂言ざん座」同人。既に「奈須与市語」「三番叟」「釣狐」「金岡」「道成寺」の間狂言なども抜き、「万作の会」の演者の一人として国内外の公演で活躍している。朝日カルチャーセンター講師。

■高野 和憲 (たかの かずのり)

1972年生。野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。国立能楽堂・能楽三役第4期研修修了。万作一門の若手研鑽会「狂言ざん座」同人。既に「奈須与市語」「三番叟」「釣狐」「金岡」等を抜き、「万作の会」の演者の一人として国内外の公演で活躍している。朝日カルチャーセンター、新国立劇場研修所講師。

■月崎 晴夫 (つきざき はるお)

1964年生。野村万作に師事。能楽協会会員。万作一門の若手研鑽会「狂言ざん座」同人。「奈須与市語」「三番叟」を抜き、「万作の会」の演者の一人として国内外の公演で活躍している。朝日カルチャーセンター講師。

■岡 聡史 (おか さとし)

1980年生。野村万作に師事。能楽協会会員。文化学院卒業。立業や後見を勤め修業を続け、既に「奈須与市語」を抜く。

■中村 修一 (なかむら しゅういち)

1989年生。野村万作に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会会員。9歳で入門後、幼少より舞台に立ち、2016年『三番叟』『奈須与市語』を抜く。全国各地の狂言ワークショップで講師を勤めるほか、早稲田大学、東京女子大学、共立女子大学の狂言サークルを指導している。

■内藤 連 (ないどうれん)

1986年生。野村万作に師事。成城大学経済学部卒業。国立能楽堂・能楽三役第8期研修修了。能楽協会会員。2016年『奈須与市語』、2017年『三番叟』を抜く。全国各地の狂言ワークショップで講師を勤めるほか、東京大学、お茶の水女子大学、成城大学の狂言サークルを指導している。

■飯田 豪 (いいた こう)

1989年生。野村万作に師事。日本大学芸術学部卒業。能楽協会会員。2019年「奈須与市語」を抜く。

■石田 淡朗 (いしだ たんろう)

1987年生。石田幸雄の長男。野村万作に師事。能楽協会会員。3歳で初舞台後、狂言・能の舞台で子方を勤める。英国ギルドホール音楽演劇学校卒業。

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル「セルリアンタワー」の地下2階。

